

クボタ 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		U-008-5S		
		適用号機		20001~		
区分	検査箇所	検査項目(条件)		単位	検査基準値	
エンジン	エンジン本体 【非電子制御式】	エンジン回転速度 ハイアイドリング ローアイドリング (冷却水温) (作動油温)		min <sup>-1</sup> min <sup>-1</sup> (°C) (°C)	2350 1100 ~ 1300 (50±) (50±5)	
		弁すき間 吸気弁 隙間 排気弁 隙間 (測定条件)		mm mm (°C)	0.145 ~ 0.185 0.145 ~ 0.185 (冷態時)	
		圧縮圧力又は気筒間圧縮圧力差  (冷却水温) (回転速度)		MPa kgf/cm <sup>2</sup> (°C) (rpm)	2.85~3.23 29.1~32.9 (80~90) (250rpm)	
	燃料装置	噴射ノズルの燃料噴射開始圧力		MPa kgf/cm <sup>2</sup>	13.9 ~ 14.7 142 ~ 150	
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り [測定位置・条件] (中間を指で押す力) kgとNの両方で表記		mm N・m kgf	7 オルタネータ〜クランクプーリ 98 10	
走行装置	走行性能	最高速度	1速	秒	15 ~ 18	
			2速		7.8 ~ 9.5	
		[測定方法・条件]				[図 No.7]
	(クローラベルト)	履帯	ゴムベルト	張り(たわみ量)	mm	8 ~ 13
				[測定方法・条件(図面番号表示)]		[図 No.5]
鉄シュー		張り(たわみ量)	mm	—		
		[測定方法・条件(図面番号表示)]		L・D寸法	D	
リンクピッチの伸び	mm	—				
履板取付けボルト締付けトルク	N・m kg・m	—				
[測定方法・条件]						

クボタ 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		U-008-5S	
		仕様		20001~	
		適用号機		20001~	
区分	検査箇所	検査項目(条件)		単位	検査基準値
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	2回転の所要時間		秒	
		エンジン回転数		rpm	
		測定姿勢		参照図	

クボタ 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		U-008-5S	
		適用号機		20001~	
区分	検査箇所	検査項目(条件)		単位	検査基準値
作業装置	作業機自然降下	バケット先端位置 (測定時間) (作動油温) 作業装置姿勢 (図面番号表示)		mm (分) (°C)	—
		シリンダ自然伸縮	ブームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm 負荷kg	20≥ 32.4 [図 No.1]
	アームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)		mm 負荷kg	11≥ 32.4 [図 No.1]	
		バケットシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm	10≥ 32.4 [図 No.1]	
		ブレードシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示) (測定時間) (作動油温)	mm (°C)	20≥ (50±5)	
	作業機速度	ブーム 上げ	作業装置姿勢 下げ (図面番号表示)		sec
アームシリンダ伸ばし 縮め			sec	3.1 ~ 3.7 1.9 ~ 2.5	
作業装置姿勢 (図面番号表示)		バケットシリンダ伸ばし 縮め		sec	2.6 ~ 3.2 1.7 ~ 2.3
		作業装置姿勢 (図面番号表示) 性能測定条件 (荷重・設定モード等)			[図 No.4] [無負荷]
油圧装置	油圧回路設定圧力	主回路設定圧力  性能測定条件 *油温 (設定モード等) *エンジン回転		MPa kgf/cm <sup>2</sup> (°C) (rpm)	16.7 170 (50±5) (フル回転)
動力伝達装置	旋回ベアリング取付けボルトの	アウトレース取付けボルトの締付けトルク		N・m kgf・m	107~117.7 10.9 ~ 12
		インナレース取付けボルトの締付けトルク		N・m kgf・m	107~117.7 10.9 ~ 12
	旋回減速機取付けボルトの締付け	油圧モータ取付けボルトの締付けトルク		N・m kgf・m	78.0~90.0 7.9 ~ 9.2
		旋回減速機取付けボルトの締付けトルク		N・m kgf・m	—
備考					

★印：新車基準値を表す。